

# 森(もり)・盛(もり)・オホーツク



No. 6 平成27年7月30日

林野庁 北海道森林管理局

常呂川森林ふれあい推進センター

オホーツクの森こども探検隊

## 暑さに負けず…

7月25日(土)、オホーツクの会の皆さんの協力をいただき、「オホーツクの森こども探検隊」を行いました。

北見市内の小学生16名がバスでオホーツクの森に集まり、仲良くなるためのゲーム(アイスブレイク)を行った後、自然の中で森林探検・工作等、夏休みの一日を楽しみました。

午前中は、4人1組に分かれ、探検地図



を片手に「トランシーバーで交信」「ビンゴを完成させる」など、隊長の指令を受けての「森林探検」、立木や地形を利用した「ターザンロープ」「ブランコ」、川遊び(魚釣り?)などを楽しみました。

また、午後からは、落ち葉(昨年秋に集めたもの)を利用したステンドグラス作り、のこぎり体験などを行いました。

ステン

ドグラスは、黒い画用紙を手でくり抜き、落ち葉を挟んでラミネート、窓に貼り付けて完成…「すごくきれい。」「思ったよりうまくできた。」などの感想がありました。

大変蒸し暑い日で、暑さと数日前から発生したアブに悩まされながらの一日でしたが、「来年も参加したい!」との元気な声が疲れを癒やしてくれました。



気分はハイジ…



## おけと湖水まつり パネル展示 & クラフト作成

7月26日(日)、おけと湖(鹿ノ子ダム)で行われた「おけと湖水まつり」に網走中部森林管理署の要請を受けて参加しました。

常呂川 FC は、「森に咲く花」「森の動物たち」のパネルを展示し、オホーツクの森を PR するとともにマツボックリを利用したフクロウ作りを行いました。

パネル展示では、ザゼンソウやミヤマタタビなどの写真に「いつごろ咲くんですか?」「どこで見れますか?」などの質問もありました。

また、マツボックリのフクロウ作りは、身近にある材料で比較的簡単に作ることができることから、子どもからお年寄りまで大人気で100人以上が参加しました。

参加した職員は、お昼のお弁当もそこそこに大忙し…用意した材料がなくなり、少し早めの店じまいとなりました。

なお、湖水まつりは森と湖に親しむ旬間(7月21～31日)に合わせて、森林やダム・河川の大切さや関心を高めることを目的に毎年行われているもので、特に今年は、開町100周年記念として取り組まれたものです。



### 森に咲く花 NO.4

### <オドリコソウ>

高さ30～60cmになるシソ科の多年草。茎の断面は四角、葉は卵形で鋸歯縁、十字対生。花は5～6月で蜜は甘い。

花のつき方が笠をかぶった踊り子たちが並んでいるように見えることから「**踊子草**」。

山菜(てんぷら、おひたしなど)としても利用できる。



北海道森林管理局 常呂川森林ふれあい推進センター

090-8588 北海道北見市北斗町3丁目11-3

TEL 0157-23-2960 FAX 0157-26-2144

[http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/tokorogawa\\_fc/](http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/tokorogawa_fc/)